

令和2年度 吉野川市人事行政の運営等の状況のお知らせ

(8) 職員手当の状況 (令和2年度)

●期末・勤勉手当

	期末手当	勤勉手当
6月期	1.30月分	0.95月分
12月期	1.25月分	0.95月分
計	2.55月分	1.90月分
加算措置	・職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	

●退職手当

	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	19.669500月分	24.586875月分
勤続25年	28.039500月分	33.270750月分
勤続35年	39.757500月分	47.709000月分
最高限度額	47.709000月分	47.709000月分

●時間外・休日勤務手当 (決算統計資料より)

年度	令和元年度
支給総額	83,342,000円
職員1人当たりの平均支給額	239,489円

●扶養手当

	支給月額
配偶者	6,500円
子	10,000円
16歳～22歳の子の加算	5,000円
父母等	6,500円

●住居手当

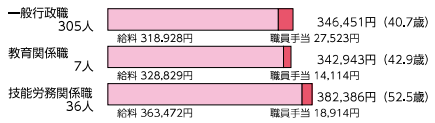
区分	支給金額
借家	・月額25,000円以下の家賃等を支払っている職員 (家賃額から14,000円を控除した額)
借間	・月額25,000円を超える家賃等を支払っている職員 (25,000円を超える額の1/2に11,000円を加えた額) (最高支給限度額28,000円)

●通勤手当

支給月額	
自動車等を使用し通勤距離が2キロメートル以上のものに支給される。	
2 km～5 km未満	2,000円
5 km～10 km未満	4,200円
10 km～15 km未満	7,100円
15 km～20 km未満	10,000円
20 km～25 km未満	12,900円
25 km～30 km未満	15,800円
30 km～35 km未満	18,700円
35 km～40 km未満	21,600円
40 km～45 km未満	24,400円
45 km～50 km未満	26,200円
50 km～55 km未満	28,000円
55 km～60 km未満	29,800円
60 km以上	31,600円

(3) 職員の平均給与月額および平均年齢の状況

(令和2年1月1日現在)



※この図は、令和2年度当初予算に計上した一般会計の給与の平均額を職種別に表しています。(給与とは、基本給である給料と職員手当を合わせたものです。)

(4) 職員の初任給の状況 (令和2年4月1日現在)

区分	吉野川市		国	
	初任給	初任給	初任給	初任給
一般行政職	(大卒)	182,200円	182,200円	
	(高卒)	150,600円	150,600円	

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(令和2年4月1日現在)

区分	経験年数			
	10年～14年	15年～19年	20年～24年	
一般行政職	(大卒)	268,500円	330,800円	370,700円
	(高卒)	231,100円	286,800円	347,900円
区分	経験年数			
	25年～29年	30年～34年	35年以上	
一般行政職	(大卒)	389,500円	413,600円	420,700円
	(高卒)	377,800円	397,600円	416,100円

(6) 一般行政職の級別職員数の状況

(令和2年度一般会計予算書から抜粋)

区分	標準的な職務	職員数(人)	構成比(%)	前年度構成比(%)
7級	政策監、部長、局長、会計管理者、参事又は次長の職務	18	6	6
6級	課長、所長、室長又は主幹の職務	38	12	13
5級	1 課長補佐の職務 2 困難な業務を行う係長又は主査の職務	75	25	24
4級	係長又は主査の職務	55	18	20
3級	1 事務主任の職務 2 特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	44	15	13
2級	定型的な業務を行う職務	38	12	13
1級		37	12	11
計		305	100	100

(7) 特別職の報酬等の状況 (令和2年度)

区分	給料月額等		期末手当
	4月1日現在		
給料	市長	900,000円※	6月期 1.675月分 12月期 1.625月分 計 3.3月分
	副市長	720,000円	
	教育長	649,000円	
	議長	430,000円	
	副議長	380,000円	
報酬	議員	350,000円	

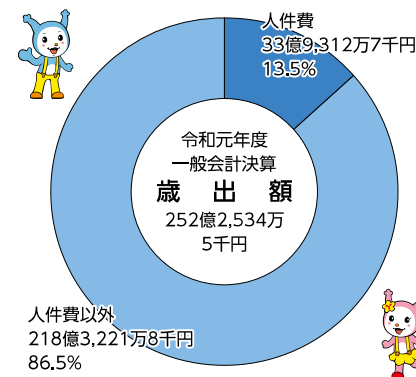
※市長の給料月額については、15%カットを行っているため、765,000円となっている。

2 職員の人事評価の状況

(1) 公正な人事管理を行い、優れた人材の育成および活用を図ることを目的として、毎年度人事評価を行い、評価結果を人事異動などに活用しています。

3 職員給与の状況

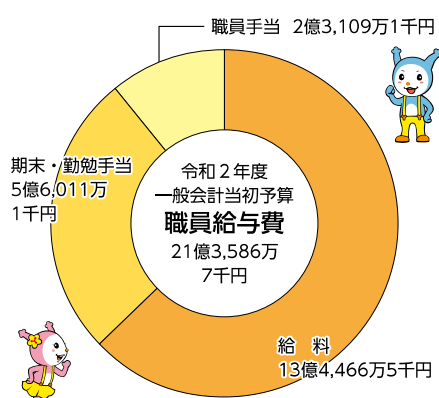
(1) 人件費の状況 (令和元年度決算)



※令和元年度一般会計における市の歳出に占める人件費の割合を示しています。人件費とは、一般職員の給料、諸手当、共済費、退職手当負担金などのほか、特別職の市長、議員などの給料、報酬などを含んでいます。

(2) 職員給与の状況

(令和2年度一般会計予算書から抜粋)



※この図は、令和2年度一般会計当初予算に計上された給与の内訳構成を示しています。

・職員1人当たりの給与費は、6,102,000円です。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員採用の状況 (令和2年4月1日)

- ・新規採用職員 15人 (一般行政事務等)
- ・派遣職員 (併任) 1人

(2) 職員の退職状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

内訳	職員人数	内併任職員人数
定年退職	12人	
早期退職	2人	
普通退職	4人	
その他	2人	県職員 1人
計	20人	計 1人

(3) 部門別職員数の状況 (令和2年4月1日現在)

(単位：人)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		令元	令2		
一般行政部門	議 会	4	4	0	
	総務・企画	69	69	0	
	税 務	18	19	1	推進体制の見直し
	農林水産	14	14	0	
	商 工	8	8	0	
	土 木	33	32	△1	推進体制の見直し
	民 生	121	126	5	推進体制の見直し
	衛 生	46	45	△1	推進体制の見直し
小 計		313	317	4	
教育部門	教育委員会	35	27	△8	推進体制の見直し
小 計		35	27	△8	
公営企業等部門	水 道	11	11	0	
	下 水道	9	9	0	
	国民健康保険	13	13	0	
	介護保険	8	8	0	
	小 計		41	41	0
合 計		389	385	△4	

※県職員3人を含む。

(4) 年齢別職員数の状況 (令和2年4月1日現在)

